



US Topics

July 16, 2009

PRICEWATERHOUSECOOPERS 

■ 目次

FASBがより多くの金融商品を貸借対照表上に公正価値で表示することを提案予定

その他のFASB関連記事

PwCがオルタナティブ投資の公正価値の見積りに関するFASBガイダンス案に対するコメントを公表

SECが委任状の開示および勧誘の拡充に関する規則案に対するコメントを募集

AICPA が「その他の包括的会計基準における後発事象の開示」に関するガイダンスを公表

■ FASBがより多くの金融商品を貸借対照表上に公正価値で表示することを提案予定

公正価値会計の改善のための継続的努力の一環として、今週、FASBは、より多くの金融商品（銀行保有のローンおよび満期保有の有価証券を含む）を貸借対照表上公正価値で認識することを提案する予定です。公開草案は2009年第4四半期にパブリック・コメント募集が行われる予定です。この提案は、既存の公正価値会計モデルの大幅な変更を意味しており、このFASB案が新たに公表された金融商品の分類および測定に関するIASBの公開草案とどのように整合するか等を含め（下記参照）、相当な議論が予想されています。

- FASBによる決定事項に関するプライスウォーターハウスクーパース(PwC)のBreaking News記事はこちらからご覧ください。
<http://cfodirect.pwc.com/CFODirectWeb/Controller.jpf?ContentCode=AALN-7TZ3PT&SecNavCode=ASPP-5SLM5R&ContentType=Content>
- FASBの会議概要は以下のFASBウェブサイトからご覧いただけます。
http://www.fasb.org/cs/ContentServer?c=FASBContent_C&pagename=FASB%2FFASBContent_C%2FActionAlertPage&cid=1176156351499

■ その他のFASB関連記事

次回の公開会議: FASBは7月21日火曜日に会議を開催予定です。保険契約プロジェクトについての議論が予定されています。この会議の詳細については以下のFASBウェブサイトをご覧ください。

<http://www.fasb.org/jsp/FASB/Page/SectionPage&cid=1218220079452>

プロジェクトの更新: FASBは以下のプロジェクトの概要を更新しました。

- 財務諸表の表示
http://www.fasb.org/financial_statement_presentation.shtml
- 資本的性質を有する金融商品
http://www.fasb.org/fi_with_characteristics_of_equity.shtml
- FIN 48—非公開企業への適用可能性: パス・スルー・エンティティおよび既存の開示要件の修正
http://www.fasb.org/fin48_applicability_private_companies.shtml
- 石油およびガスの開示
http://www.fasb.org/oil_and_gas_disclosures.shtml

- 特定の偶発損失の開示
http://www.fasb.org/accounting_for_contingencies.shtml
- (時価が)回復まで保有することが予想される売却可能な負債証券の売却に係る繰延税金資産および負債
http://www.fasb.org/cs/ContentServer?c=FASBContent_C&pagename=FASB%2FFASBContent_C%2FProjectUpdatePage&cid=1176156213261

■ PwCがオルタナティブ投資の公正価値の見積りに関するFASBガイダンス案に対するコメントを公表

PwCは、FASBに対し、FASBが最近提案したオルタナティブ投資の公正価値測定のためのガイダンスに対する全般的な支持を表明し、FASBによる提案のいくつかの側面の明確化や改訂についてのPwCによる提案を示したコメントレターを提出しました。FASBの提案には、特定の事業体に対する投資への適用範囲の拡大、開示規定の明確化、適用日の修正、その他の問題が含まれています。

6月初めにコメント募集のために公表されたこのFASB案、FSP FAS 157-g「AICPAの監査および会計ガイド『投資会社』に従って一株当たり純資産価値(NAV)を計算した投資会社への投資の公正価値の見積り」は、ヘッジ・ファンド、プライベート・エクイティ・ファンド、不動産ファンド、ベンチャー・キャピタル・ファンド、オフショア・ファンド・ビークル、ファンズ・オブ・ファンズ等のオルタナティブ投資の公正価値測定に関する追加的なガイダンスを提供するものです。特定の条件を満たせば、適用範囲内のオルタナティブ投資の公正価値の見積りに追加的な調整を行うことなしにNAVを使用することが認められることとなります。また、財務諸表利用者が投資の性質とリスクを理解しやすくなるような新しい開示を義務付けています。

▼ CFOdirect Networkのメンバーはこのコメントレターの全文を以下のウェブサイトからご覧いただけます。
<http://cfodirect.pwc.com/CFODirectWeb/Controller.jpf?ContentCode=EDYR-7TSN8T&SecNavCode=ASPP-4MMPBF&ContentType=Content>

■ SECが委任状の開示および勧誘の拡充に関する規則案に対するコメントを募集

SECは委任状開示および勧誘の拡充に関する規則案に対するパブリック・コメント募集を公表しました。この規則案は、コーポレート・ガバナンスの改善のために投資家に対する情報提供と権限付与を行い、投資家の信頼を回復することを意図して、SECが7月初めに採決を行った3つの施策のうちの1つにあたります。

特にこの規則では、委任状における報酬およびコーポレート・ガバナンスに関する企業開示を改善することを目的としています。具体的には、企業は(1)報酬ポリシーがリスクとどのように関連付けられているか、(2)取締役、重役や委員会のメンバー候補者の適格性、(3)報酬コンサルタントが潜在的な利益相反関係にないかどうか、の開示を行うことを義務付けられることとなります。

この規則案へのコメント募集期間は9月15日まで。

▼ この規則案の全文は以下のSECウェブサイトからご覧いただけます。
<http://www.sec.gov/rules/proposed/2009/33-9052.pdf>

■ AICPAが「その他の包括的会計基準における後発事象の開示」に関するガイダンスを公表

アメリカ公認会計士協会(AICPA)は、その他の包括的会計基準(OCBOA)に基づいて作成された財務諸表にFASB会計基準成文化(ASC) 855「後発事象」に示されている開示を含める必要があることを示唆した、新しい技術的実務補助資

料(TPA)を公表しました。これには、最近FASBIによって追加された、企業が後発事象の評価をいつの時点まで行ったかを示す日付の開示規定も含まれています。

▼ このTPAの全文は以下のAICPAウェブサイトからご覧いただけます。

http://www.aicpa.org/download/acctstd/FINAL_TIS1500-07_DisclosureofSubsequentEvents.pdf

お問い合わせ: あらた監査法人(ブランド&コミュニケーションズ)

東京都千代田区丸の内1丁目5番1号
新丸の内ビルディング32階(〒100-6532)
電話: 03-6858-0179(直通)
メールアドレス: aaratapr@jp.pwc.com

あらた監査法人は、世界 153 カ国に 155,000 人のスタッフを擁するプライスウォーターハウスクーパース(PwC)のメンバーファームです。PwC のメンバーファームとして、会計および監査において PwC の手法に完全に準拠した国際的なベストプラクティスを採用し、PwC のグローバルネットワークで培われた経験、専門知識、リソースを最大限に活用し、日本において国内企業および国際企業に対して、国際水準の高品質な監査を提供していきます。

© 2009 PricewaterhouseCoopers Aarata. All rights reserved. "PricewaterhouseCoopers" refers to PricewaterhouseCoopers Aarata or, as the context requires, the PricewaterhouseCoopers global network or other member firms of the network, each of which is a separate and independent legal entity.